遠赤外線輻射パワフルヒーター

サンレイ

取付・取扱説明書

この度は、インターセントラルの電気暖房器をお買い上げいただき、
まことにありがとうございます。

■この説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
　お読みになったあと、この説明書はいつでも見られるところに
　大切に保管してください。

■取付工事は、販売店または専門の電気工事店へご依頼ください。

安全上のご注意

■ご使用前に、この「安全上のご注意とお願い」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
■ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示する為誤った取扱をすると生じる事が想定される内容を、「警告」「注意」の二つに区分しております。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告：誤った取扱をしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合。

注意：誤った取扱をしたとき、人が損害を負う可能性及び物的損害のみが想定される場合。

絵表示の例

△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。
図の中の具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれてます。

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
図の中の近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は差込プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

■お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず大切に保管してください。

警　告

取付工事業者、修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造はしないで下さい。

●発火したり、異常動作して、火災や感電・けがの原因になります。
●修理は販売店または当支店・営業所にご相談ください。

カーテンや燃えやすいもので本体を塞いだり、洗濯物やタオルなどをかけたりしないでください。

●火災や感電の原因になります。

乳幼児や身体の不自由な方は、付添いなしでは使わないでください。

●やけどを起こす恐れがあります。

取付工事は、専門の工事店に依頼してください。

●工事に不備があると、火災や発火の原因になります。

可燃性スプレーや引火性のもの（ガソリン・ベンジン・シンナー）を近くで使用しないでください。

●爆発や火災、発火の原因になります。

湿気の多い場所や水のかかる場所では使用せず、水をかけたりしないでください。

●ショート・感電の原因になります。

燃えやすいものなどで本体を塞がないでください。

●過熱による故障や発火・火災の原因になります。

安全上のご注意とお願い（続き）

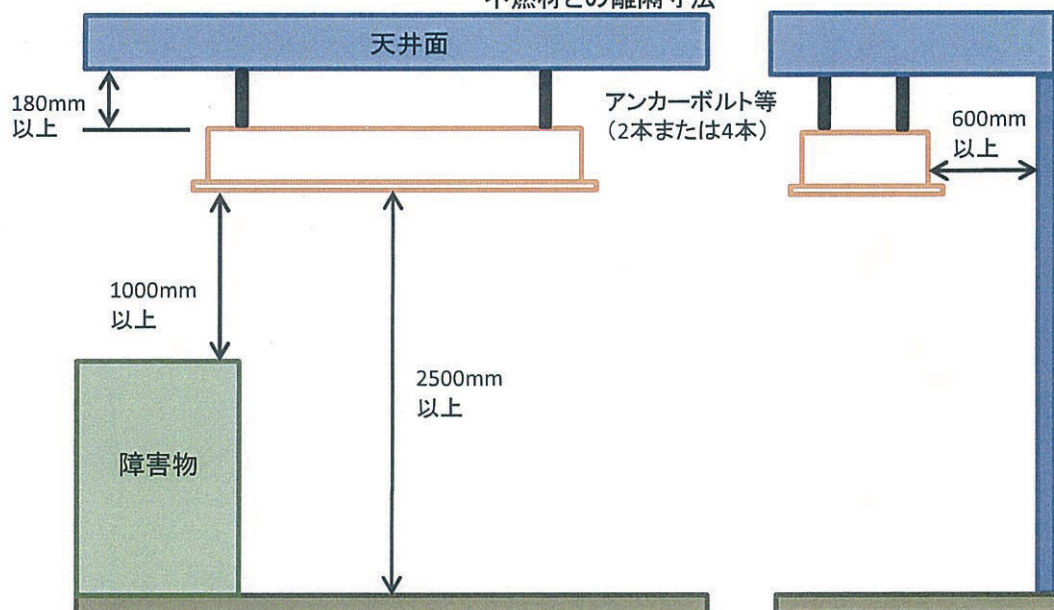
注　意

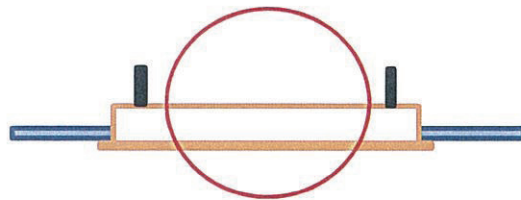
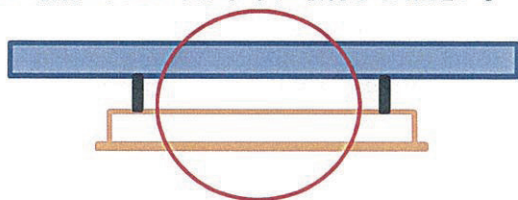
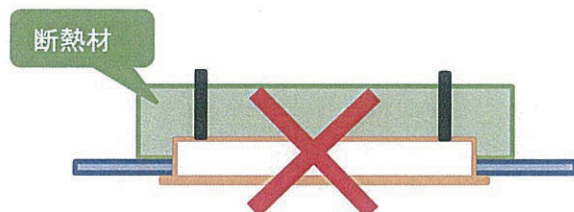
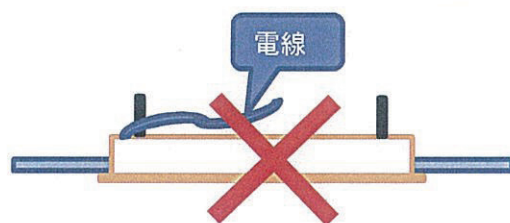
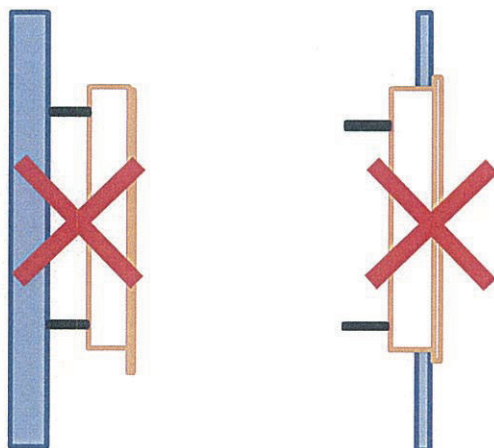
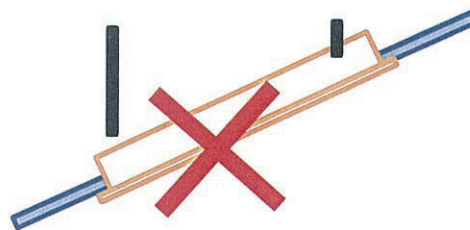
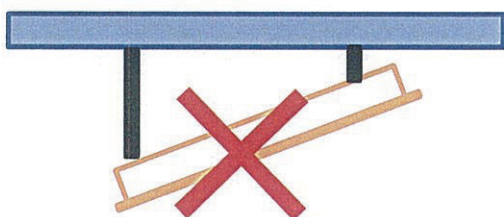
本体表面やそのまわりは熱くなりますので、手を触れないでください。 ●火傷の原因になります。	本体のまわりには障害物やカーテンなどの可燃物を近づけないでください。 ●火災や故障の原因になります。
本体が確実に取付されていることを確認してください。 ●不備な取付は脱落、火災等の原因になります。	本体に異物を入れたりしないでください。 ●ショート・発火の原因になります。
本体やフレーム内に異物をいれたりしないでください。 ●感電・ショート・発火の原因になります。	濡れた手で本体に触れないでください。 ●感電の原因になります。
本体は定期的に点検して、ほこりやごみが付着している場合は、よく拭いてください。 ●汚れたままでは火災の原因になります。	長期間使用しない時は、必ずブレーカー等の電源を切ってください。 ●絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

取付の確認

注意

●ご使用前に本体が確実に固定され本体の周りは、壁やカーテンなどの可燃物から最低限、次に示す寸法を離して取付されていることを確認してください。

●側方　600mm以上
●下方　2500mm以上
●下方向障害物　1000mm以上
●上方　180mm以上
不燃材との離隔寸法

取付上の注意

○正しい取付：サンレイは水平に取付してください。

×誤った取付：角度を付けた取付はしないでください。

注　　意

●火災・故障の原因となります。

サンレイの取付は必ず水平に取付してください。長手方向に角度を付けたり、縦に取付しないでください。

サンレイの背面に電線を乗せないでください。

サンレイの背面を断熱材等で覆わないでください。

注　　意

発熱体・反射板には素手で触れないでください。清潔な手袋をはめて行ってください。

●反射効率の低下、発熱体故障の原因になります。

各部の名称

ジョイントボックスカバー

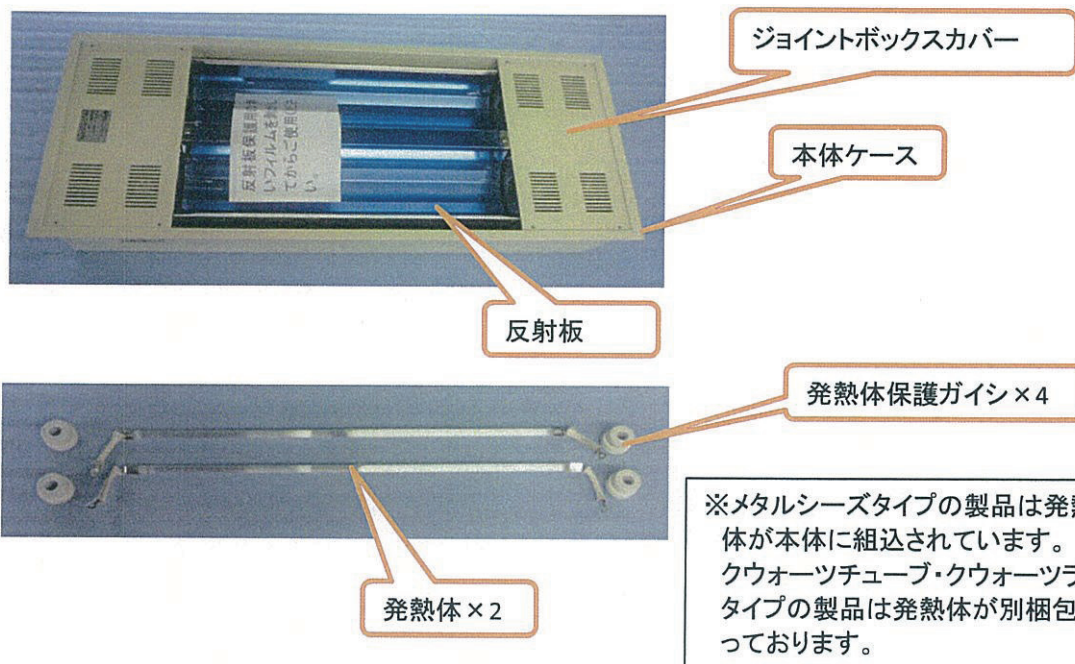
本体ケース

反射板

発熱体保護ガイシ×4

発熱体×2

※メタルシーズタイプの製品は発熱体が本体に組込されています。
クウォーツチューブ・クウォーツランプタイプの製品は発熱体が別梱包になっております。

 注　　意

発熱体・反射板には素手で触れないでください。清潔な手袋をはめて行ってください。

●反射効率の低下、発熱体故障の原因になります。

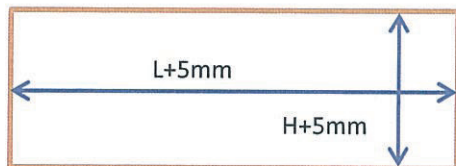
 注　　意

反射板保護フィルムは製品据え付け後に剥がしてください。

●火災の原因になります。

取付の方法

①サンレイは天井からの吊ボルト(3分)か取付自在金具(別途注文)で天井から設置してください。
②天井に埋め込んで設置する場合は次に示す寸法で天井面を開口し、吊ボルトにて固定してください。

天井開口寸法

※SRMシリーズ以外を天井埋込で設置しないでください。

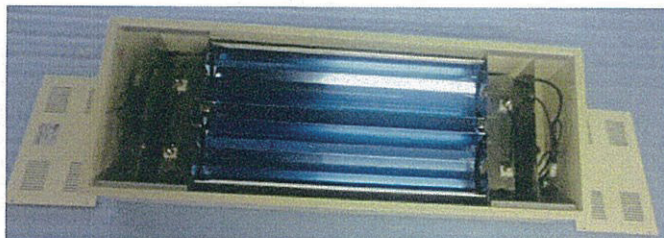
 注　　意

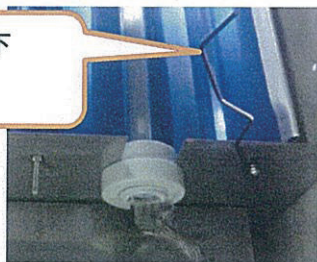
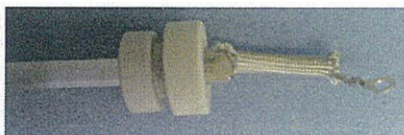
ジョイントボックス内には内部配線があります。吊ボルト及びワッシャー・ナットを取付する場合、配線を傷つけないようにしてください。

●漏電・故障の原因になります。

発熱体の取付

サンレイを取付位置に設置後、発熱体を取付します。

①左右のジョイントボックスを固定しているねじを4ヵ所×2外してください。

②反射板保護フィルムを剥がしてください。

③発熱体落下防止金具を上げてください。

④発熱体保護ガイシを緩め、発熱体に通してください。

 注　意

 ジョイントボックス固定のねじを紛失しないよう保管してください

 注　意

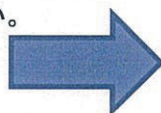
 発熱体・反射板には素手で触れないでください。清潔な手袋をはめて行ってください。

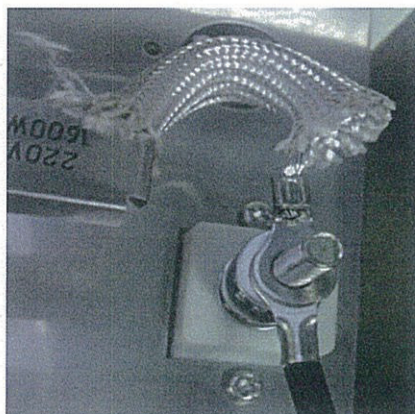
●反射効率の低下、発熱体故障の原因になります。

⑤本体に発熱体を差し込み、保護ガイシを締付けしてください。

⑥発熱体落下防止金具を固定してください。

⑦発熱体端子を本体端子台に固定してください。

端子台のナット・波座金・平座金を外してください。

内部配線側端子は残してください。

発熱体端子を内部配線端子の上に差し込んでください。

平座金・波座金・ナットの順番で締付けしてください。

注　　意

ナットの締め付けは、トルクレンチを使用し、2．5N・mで確実に締付けしてください。

●火災・故障の原因になります。

正しい使い方

1.電源との接続

暖房の開始の前に、サンレイへのブレーカー等の電源を接続してください。

2.暖房の開始

■温度調節
サンレイを使用する暖房の温度調節は、外部サーモスタットにより行ってください。

お知らせ！
初めてご使用になるときは、サンレイ本体からにおいがすることがありますが、しばらく使用しますと消えます。

■外部（壁付）サーモスタットの設定
サーモスタットの温度調節ダイヤルまたは温度調節ボタンで希望の室温設定にしてください。
詳しくは,それぞれの外部サーモスタットの取扱説明書を参照してください。

お知らせ！
室温がサーモスタットの設定温度より高い場合は、サンレイへ通電されません。

周囲温度が設定温度に達するまで通電が続き、その後は設定温度を境にサーモスタットが自動的に作動して「通電」と「停止」を繰り返し、室温をほぼ一定に保ちます。

お知らせ！
サーモスタットの作動は、サーモスタット本体または室温センサーの周囲温度の感知により行われますので、設定温度と室温とは、設置条件等により、多少異なることがあります。
また、使用する部屋の必要暖房負荷が、設置したシーリングパネルの暖房能力を上回る場合には、室温設定に達しないことがあります。

3.暖房の終了

サーモスタットの設定めもりをOFFまたはLOWにするかあるいは電源を切ってください。

注　意

長期間使用しないときは、必ずブレーカー等の電源を切ってください。
●絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

お手入れ方法

注　意

お手入れの際は必ず電源を切り、本体が充分冷めてから行ってください。

●やけどや感電の原因になります。

本体は天井面に設置されていますので、しっかりと安定した台等を用いてお手入れしてください。

●落下によるけがの原因になります。

お 願 い

シンナーやベンジンなどの溶剤や塩素系漂白剤、磨き粉、たわしなどは使わないでください。
●表面を傷めたり、変色や変質の原因になります。

■本体キャビネットは柔らかい布でからふきしてください。
■汚れのひどいときは、水で薄めた中性洗剤を含ませた布を、よく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

定期点検のおすすめ

「サンレイ」は、厳しい品質管理のもとで製造しておりますが、長期間のご使用によるトラブルを未然に防止し、末永く安心してご使用していただくため、取付後2～3年程度経ちましたら、定期的な保守点検をおすすめします。（有料）

背面等に埃等がたまったまま長期間使用しますと火災や故障の原因になります。

■詳しくは販売店またはお近くの当社支店・営業所にご相談ください。

修理を依頼される前に

故障・異常が生じた際は、下記の表を参照して処置してください。

処置をして運転を再開しても再度同じような現象が生じる場合、またはいずれの場合にも当てはまらない場合は、電源を切り、型番と現象を詳しくお買い求めの販売店・工事店または、お近くの当社支店・営業所にご相談ください。

警　告

取付工事業者、修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。

●発火したり、異常動作して、火災や感電・けがの原因になります。

●修理は販売店または当社支店・営業所にご相談ください。

現　象	原　因	処置方法
本体が放熱しない。	サーモスタットの設定が低い。	サーモスタットの設定を上げてください。
	ブレーカーが「切」になっている。	ブレーカーを入れ直してください。
	本体またはサーモスタットの故障。	使用を止め、販売店・工事店に連絡してください。
本体の放熱が弱い。	通電開始時の状態。	しばらくすると充分な放熱を始めます。
	ハイリミットスイッチ（温度過昇防止器）の作動。	周囲の障害物等を取り除き、適切な間隔を開けてください。
		ハイリミットスイッチ部の温度が下がると自動的に復帰します。
室内が暖まらない。	サーモスタットの設定が低い。	サーモスタットの設定を上げてください。
	シーリングパネルの暖房能力が室内条件に適合していない。	販売店・工事店にご相談ください。
においが出る。	使用開始時。	しばらくすると消えます、特に問題ありません。
	本体表面にほこりや異物が付着している。	電源を切り、お手入れ方法に従ってほこりや異物などの汚れを拭き取ってください。
ブレーカーが落ちる。	契約容量を超えた使用。	使用する電気器具の総容量が、契約容量を超えないように、使用中の電気器具を適宜切ってください。
	漏電・短絡（ショート）・過電流	直ちに使用を止め、販売店・工事店に連絡してください。

保証書とアフターサービス

保証書

■保証書は販売店からお受け取りになり、所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

■保証書は、ご購入日から1年間です。

アフターサービス

■修理を依頼されるとき
この説明書の「修理をいらいされる前に」をご覧のうえ調べて頂き、それでも不具合の場合は、必ず電源をお切りになり、お買い求めの販売店またはお近くの当社支店・営業所にご相談ください。

○保証期間中は...
保証書の規定に基づき修理させていただきます。

○保証期間経過後は...
販売店にご相談のうえ、修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■部品の保有期間
遠赤外線輻射パワフルヒーター「サンレイ」の補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。この期間は経済産業省の指導によるものです。

譲渡、廃棄について

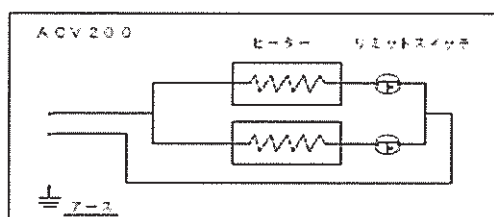
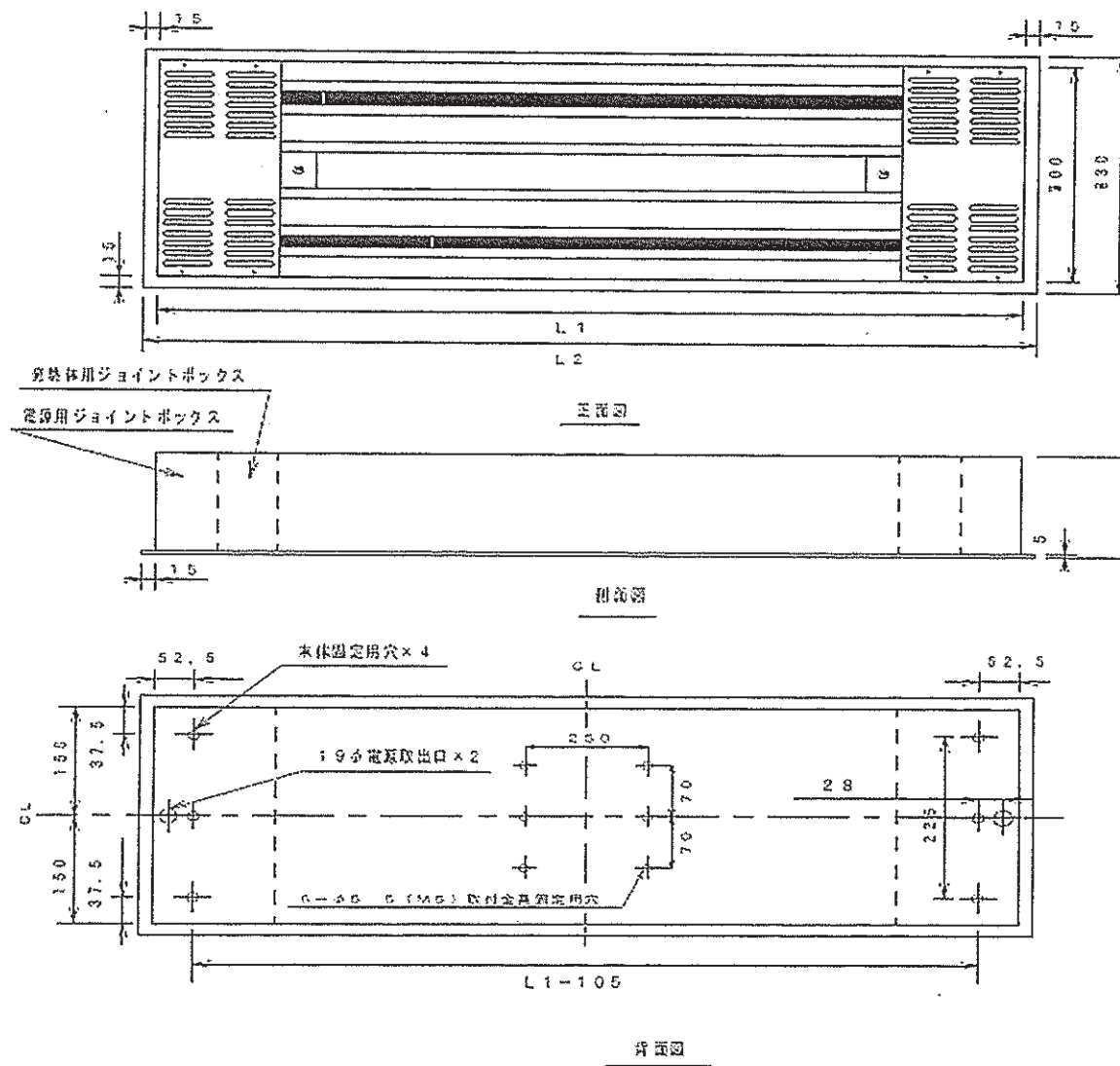
■譲渡される場合
本品を他人に譲渡される場合は、必ずこの取扱説明書をお渡しください。

■廃棄される場合
廃棄される場合は、お住まいの市町村などの廃棄物処理方法に従って廃棄してください。

主な仕様

型番	電源電圧	消費電力	発熱量	外形寸法 mm			質量
	ACV	W	kcal/h	L	W	H	kg
SR172-MS		1700	1462	760			8.5
SR302-MS		3000	2580	985			10.5
SR402-MS		4000	3440	1315			12.0
SRM172-MS		1700	1462	760			8.6
SRM302-MS		3000	2580	985			10.7
SRM402-MS	200	4000	3440	1315	300	150	12.3
SR202-QT		2000	1720	760			8.5
SR302-QT		3000	2580	985			10.5
SRM202-QT		2000	1720	760			8.6
SRM302-QT		3000	2580	985			10.7
SR322-QL		3200	2752	760			8.5
SRM322-QL		3200	2752	760			8.6

回路図

外形寸法図

15
L1
L2
発熱体用ジョイントボックス
電源用ジョイントボックス
正面図
15
5
側面図
52，5
本体固定用穴×4
CL
52，5
150
37.5
250
19φ電源取出口×2
70
28
225
70
150
37.5
L1－105
背面図

愛情点検

長年ご使用の
サンレイの
点検を！

このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、時々運転しないことがある。
- 本体が異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。
- 頻繁にブレーカーが落ちる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中止

このような場合、事故防止のため
電源を切り、必ず販売店に点検
修理（有料）をご相談ください。

お問い合わせ先

株式会社
インターセントラル

拠点	郵便番号	住所・連絡先
東　京	〒101-0047	東京都千代田区内神田２丁目12番６号　内神田OSビル４階 TEL（03）3258-1271（代） FAX（03）3258-1270
盛　岡 （本社・支店・工場）	〒020-0616	岩手県滝沢市木賊川（トクサガワ）417番地1 TEL（019）688-1031（代） FAX（019）688-1030
北海道 （営業所・工場）	〒066-0051	北海道千歳市泉沢1007番238 TEL（0123）28-5201（代） FAX（0123）28-5202
秋　田	〒010-0951	秋田市山王２丁目１番54号　三交ビル７階 TEL（018）883-1351（代） FAX（018）883-1361
仙　台	〒980-0021	仙台市青葉区中央４丁目10番３号　住友生命仙台ビル16階 TEL（022）227-9871（代） FAX（022）216-5847
金　沢	〒921-8801	石川県野々市市御経塚１丁目520番地　オフィス エクセラン4号室 TEL（076）246-6601（代） FAX（076）246-6609
名古屋	〒460-0003	名古屋市中区錦２丁目18番５号　白川第六ビル５階 TEL（052）211-6711（代） FAX（052）218-0736
大　阪	〒541-0047	大阪市中央区淡路町４丁目４番11号　アーバネックス淡路町ビル８階 TEL（06）6228-6481（代） FAX（06）6228-6484
福　岡	〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1丁目3番1号　日本生命博多南ビル6階 TEL（092）433-8361（代） FAX（092）433-8360
研究所	〒020-0641	岩手県滝沢市祢宜屋敷103番地 TEL（019）656-8722（代） FAX（019）656-8723

便利メモ（故障などの際、記入されておくと便利です。）

- ご購入年月日　　　　　年　　月　　日
- 型番
- ご購入店名　　電話（　　　）　　ー

http://www.i-central.co.jp